

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、レアルが急落。取引開始直後に2.3台にしっかり乗せると、10時公表のIbope世論調査結果を契機にレアル売りが進行。目立った反落局面もなく、午後には2.34台半ばまでドルレアルは上昇した。ボベスパ株式指数も前日比2.4%まで下値を切り下げており、55,000台を付けた8月の安値が視野に入ってきた。また、先物金利市場では金利が大きく上昇しており、レアルの急落に敏感な反応を示した(7月経済活動指数は前月比1.5%増と良好な数字となったが、影響は見られず)。

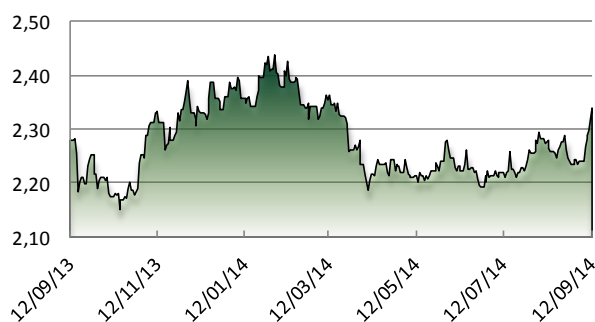
注目のIbope世論調査では、決選投票におけるルセフ大統領とシルバ氏の予想得票率が42対43と、ほぼ同等の結果を示し、シルバ氏のリード幅は大きく縮小(前回は7ポイント)。勝敗の行方が混迷を極めたことで、マーケットの政権交代への期待は後退し、ドルレアルは上値の節目である2.3を明確に上抜けた。また、米国サイドでは、8月小売売上高が前月比0.6%増と概ね堅調な数字を示したことで、米10年債利回りは2.6%まで上昇。今週のFOMCを前に利上げ観測は高まりを見せており、ドルレアル相場はドルの面からも上昇圧力がかかっている。景気後退入りしたブラジル経済を併せて考慮すると、今後のドルレアル相場は、ドルとレアル双方の側面から上昇しやすい展開が続くと思われる。一方、一部報道では、足許の相場の急激な変動を抑制するため、中銀の為替介入プログラムの終了時期の変更可能性が指摘されており、今後の中銀動向にも引き続き注意を要したい。

マーケットデータ

Indicator	Unit	9月11日	9月12日	前日比	8月12日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	46,63	45,91	-0,72	44,91	+1,00
USD / BRL Spot	BRL	2,2977	2,3390	+0,0413	2,2770	+0,0620
USD / JPY Spot	JPY	107,11	107,34	+0,23	102,26	+5,08
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	58.337	56.928	-1.409	56.442	+486
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	138,0	143,1	+5,1	158,3	-15,2
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11,43	11,76	+0,33	11,93	-0,17
DI Future Oct15 (金利先物)	%	11,31	11,47	+0,16	11,26	+0,21
3 Months US Dollar Libor	%	0,234	0,235	+0,001	0,233	+0,002
CRB Index (国際商品指数)	Index	282,8	281,9	-0,9	291,8	-9,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

